

令和7年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授 君塚 政文

取組状況	
教育	<p>1、5年創造機械製作におけるより工学的なテーマの実施 スターリングエンジンをテーマに各学生が目的とする要件に対し、設計-開発-改善のPDCAサイクルを体験してもらった。</p> <p>2、2年製図における予習復習資料のLMSを活用した提示 Teamsを使用した授業資料および図面作成時で必要となる資料共有を実施。 Google formsにおける提出システムを導入。</p> <p>3、国家資格取得に向けた取組 国家資格である技能検定の団体取りまとめ及び学生への技術指導を実施。</p> <p>4、研究指導 ゼミナール(4年)5名、卒業研究生(5年)4名、専攻科生1名の研究指導を実施。</p>
研究	<p>1、研究への取組 教育課題研究に採択された研究内容に取り組み、2件の口頭発表(以下参照)を行った。また共同研究で行っている海水域における波浪に関する研究で2件の学会発表に観測機器の提供にて協力した。</p> <p>2、学会発表 ・君塚政文、伊藤幸弘、齋藤博史、橋本洋志(2025): 旋盤操作実習時のアイトラッカーを用いた学習ボトルネックの考察, 第26回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2025), 3C4-09, 広島 他1件</p>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定(旋盤・手書き製図・機械検査)とりまとめ役・学校担当者 ・技能検定(旋盤)補佐員 前期 ・技能検定(旋盤・機械検査)技能検定委員 後期 ・技能検定(手書き製図)補佐員 後期 ・品川区主催STEAM研修会講演 ・OPC受託講座若手技術者支援講座 ・日本船舶海洋工学会 会員 ・日本海洋学会 会員 ・米国地球物理学連合 会員